

システム変更等のお知らせ

(2006. 1. 5–2006. 2. 28 変更)

システム運用係

1 ハードウェア … なし

2 ソフトウェア … 変更

2.1 H I – U X / M P P ; mpp-s, mpp-bt … なし

2.2 A I X 5 L ; sr11000-s, batch … 変更

最適化FORTRAN77	01–04 (2006.2.28)
最適化FORTRAN90	01–04 (2006.2.28)

- 4倍精度浮動小数点演算をライブラリ呼び出しによって行う-quadlib オプションをサポートしました。
- 最内側ループ分配最適化を行う-loopinnerdistribute オプションをサポートしました。
- 入出力データのエンディアン変換する実行時オプション PORT(ENDIANIN | ENDIANOUT | ENDIANINOUT)をサポートしました。
- 論理型2バイト、および論理型8バイトをサポートしました。
- 型宣言で明示的に宣言されていない変数をチェックする-declchk オプションをサポートしました。
- プロセッサ数を取得するサービスサブルーチン\$NUMPROC およびスレッド数を取得するサービスサブルーチン\$NUMTHRD をサポートしました。
- モジュールライブラリファイルの出力先を変更する-moddir オプションをサポートしました。(最適化FORTRAN90のみ)

最適化C	01–02 (2006.2.28)
------	-------------------

- cc コマンドに以下のオプションを追加しました。
 - ポインタ別名の解釈を指定する -extalias

最適化C++	01–01 (2006.2.28)
--------	-------------------

- sCC コマンドに以下のオプションを追加しました。
 - 条件分岐の削減を指定する -ifconv
 - 条件分岐を含むループのソフトウェアパイプラインを指定する -ifswpl
 - OpenMP 機能の使用を指定する -omp
 - 可変長配列の使用を指定する -varray

- 以下の機能を追加しました。(< > 内は追加したサブルーチン名称)
 - ・高速フーリエ変換 (逐次処理用インタフェース)
 - 3次元のデータに対するフーリエ変換 (2, 3, 5 基底) (Real to Complex)
< HDFZ7M >
 - 3次元のデータに対するフーリエ変換 (2, 3, 5 基底) (Complex to Real)
< HZFD7M >
 - ・入出力機能付きの各機能における拡張記憶装置 (ES ファイル) のサポート

- 以下の機能を追加しました。(< > 内は追加したサブルーチン名称)
 - ・オーダリング (逐次処理用インタフェース)
 - 実対称疎行列の行列・右辺ベクトルデータの置換 < HDNRPM >
 - エルミート疎行列の行列・右辺ベクトルデータの置換 < HZNRPM >
 - ・入出力機能なし連立 1 次方程式 (スパースソルバ: 逐次処理用インタフェース)
エルミート疎行列を係数行列とする連立 1 次方程式
 - 領域算定 < HZKGPM >
 - シンボリック分割 < HZKGFPM >
 - 三角分解 < HZKGDM >
 - 前進・後退代入 < HZKGSM >
 - ・入出力機能付きの各機能における拡張記憶装置 (ES ファイル) のサポート。

2.3 V O S 3 / F S ; m-vos … なし

2.4 H I - O S F / 1 - M J ; m-unix … なし

3 その他

3.1 SR11000/J1 personal キュー新設について

2006年4月3日より、SR11000/J1においてデバッグ、テスト実行用キューとして personal キューを新設し、サービスを開始します。本サービスはパーソナルコースに登録している利用者が対象になります。

personal キューの各制限値は以下のとおりです。

キュー名	: personal (パイプキュー名: personal)
制限時間	: 30 分
仮想メモリー	: 標準 56GB (最大 56GB)
使用可能ノード数	: 2 ノードまで

3.2 超並列ジョブサービス時間変更について

SR8000/MPPにおいて毎月第1金曜日から翌週月曜日まで行っている超並列ジョブサービスのサービス時間が、2006年4月1日より一部変更になります。

従来 : 毎月第1金曜日 17:00～翌週月曜日 9:00

2006年4月から : 毎月第1金曜日 17:00～翌週月曜日 9:30

※ 開始日、終了日が休日の場合、それぞれ前日、翌日となります。

3.3 SR8000/MPP サービス終了について

SR8000/MPP のサービスは 2006 年度をもちまして終了となりますので、あらかじめ御承知おき下さい。

詳細については本誌別記事「SR8000/MPP サービス終了のお知らせ」を御覧下さい。